

ちよつといし話

～～ 息抜き ～～

人間は気を張り詰めた生活を長く持続させますとほとんどの方はストレスが蓄積し心身に悪い影響を及ぼします。正に当方もその一人です。最近リフレッシュの機会を与えられましたので、かつて参拝したいと思っていた寺院を訪ねて京都府まで行って来ました。それは真言律宗の浄瑠璃寺様と岩船寺様です。浄瑠璃寺様は創建当時のご本尊薬師如来を三重塔に御祀りし、池を挟んで藤原時代に建てられた本堂内には九体の阿弥陀様が整然と並び我々を極楽に導いてやるぞと言わんばかりに莊嚴かつ慈悲に溢れたお姿で座してみえます。「浄土經」に極楽は下の下から上の上まで九段階に分かれてその存在が説明してあります。私共は御本尊の御前に座し、御尊顔を拝しながら心經を讀誦し真言を諷誦し参拝を終えました。補足しますと、阿弥陀様の他に、不動明王、子安地蔵、吉祥天、等が御祀りして御座います。浄瑠璃寺様から歩いて30分の所に岩船寺様があります。我々は老師と行動していただいたので車で移動しました。境内はすこし小さめですが、御本尊様はたいそう大きめです。空海大師様もこの寺で少し修行をされており、私共も今ここで高さ約3Mの阿弥陀様と対座し、幸い私共だけで読経さして戴ける時間があてがわれた事に幸せをひしひしと感じました。堂内奥に安置された仏様にもご挨拶し、住職にお礼を申し上げて、寺を後にしました。御本尊様の大きさもさまざまです。約6センチでも浅草は浅草寺の観音様は大きな本堂を構えてみえます。でも、私の感じでは大きい仏様のほうがなんとなく、御利益が戴けるように感じてしまいます。俗人です。

善入院油掛地藏尊